講義名	政治学				
科目区分	学部専門科目				
担当教員	村上　友章				
開講期・曜日・時限	後期 月曜日 １時限				
	2014年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科／2014年度 サービス産業学部 観光学科／2014年度 総合政策学部 総合政策学科／ 2014年度 商学部 商学科／2013年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科／2013年度 サービス産業学部 観光学科／ 2013年度 総合政策学部 総合政策学科／2013年度 商学部 商学科／2012年度 サービス産業学部 サービスマネジ				
履修開始年次	１年生	単位数	2	講義コード	11024

主題と概要

この授業では、政治学と政治史に関わる基本的な知識を学習してもらう。講義の前半では、「国家と民主政治の発展史」と題して、近代の市民革命以降の国家と政治の歴史を概説し、現在私たちが目にする国家の構造や政治の仕組みがどのようにして形づくられてきたのかを明らかにしていく。また、そのなかで国家、権力、市場、公共性、民主主義、自由主義など政治学の基本概念についても解説する。後半では、「現代政治の諸問題」と題して、現在の政治が直面しているさまざまな問題をトピックごとに取り上げ考察していく。そのなかで、従来の政治の仕組みや制度を支えてきた理念や考え方が、今日どのような意味で問い直しを迫られているのかを考えてみたい。

到達目標

・ 政治学の基本的な概念やキーワードについての正確な知識を習得すること。
・ 選挙制度や政党、地方自治など現代の政治を支える制度的な仕組みについて正確に理解すること。
・ 今日私たちが直面している政治的な諸問題が、どのような歴史的背景から生じているのかを理解すること。
・ 政治学の基本概念を用いて、現在の政治的諸問題について考察し、自分なりの立場や見解を説明できるようになること。

提出課題

・基本的に毎回、予習として教科書の該当箇所を読み、「読書シート」を作成して提出する。
・基本的に毎回、予習として教科書の該当箇所のテーマに沿った新聞記事を準備し、要約・感想を持参する。

評価の基準

評価は、小テスト（５０％）と期末試験（５０％）を合算して行なう。
教科書および講義で説明された内容が正確に理解できているかどうか、そのうえで自分なりの立場や見解が論理的に説明できているかどうかが、評価の基準となる。

履修にあたっての注意・助言他

授業内でグループディスカッションを行うので、予習は必ず行って参加することになる。
まじめに参加すれば、コミュニケーション能力、書籍・新聞読解力は必ず身につく授業である。

教科書

.はじめて出会う　政治学.	北山俊哉ほか	有斐閣	1944	978-

プリント資料及び参考文献

授業計画

〈国家と民主政治の発展史〉
第１回：市民革命と近代国家の成立
第２回：近代市民社会の構造
第３回：資本主義と国家
第４回：ナショナリズムと国民国家
第５回：民主主義の発展
第６回：総力戦体制と国家活動の拡大
第７回：福祉国家の形成と発展
第８回：グローバリゼーションと新自由主義
〈現代政治の諸問題〉
第９回：民主主義と選挙制度
第１０回：民主政治のなかの政党の役割
第１１回：官僚制の問題
第１２回：中央＝地方関係と分権化
第１３回：社会運動と政治
第１４回：ジェンダーと政治
第１５回：アイデンティティと承認の政治
定期試験

予習・復習

・提出課題である「読書シート」の作成に2時間、復習に1時間を当てることとする。

備考

・履修生のリクエスト等に応じて、授業計画は柔軟に変更することもありうる。